

”^{おとず}住み続けたい” ”^{おとず}訪れてみたい”
^{じつげん}まちの実現を目指して



11 住み続けられる
まちづくりを



大田区は、SDGs未来都市、自治体SDGs
モデル事業にふさわしい、住み続けられ
るまちづくりを進めます。

^{えん} ^{せん} 鉄道沿線 ^{こう} ^{そう} まちづくり構想 を^{さく} ^{てい}策定しました!

目的

新空港線の整備ととも^{せいび}に、まちづくりの機運も高まっているため、鉄道沿線のまちの将来像^{えんせん}と、それに向かっ^{しょうらいぞう}てどのようにまちづくりを進めていくか、大田区の考えをまとめました。

対象範囲

大田区内の鉄道沿線の各駅周辺地区^{えんせん}

目標年次

2030年代から2050年ごろ

将来像

東京と世界をつなげるまち・おおた
— 交流と創造があふれる沿線まちづくり —



将来像などをまとめている地区



この図の
本構想の詳細は
こちらをご覧ください



新空港線整備(第一期※)による
大田区にもたらす経済波及効果は、
約5,700億円(整備後10年間)

※矢口渡駅から京急蒲田駅までの区間

各駅周辺の将来像(イメージ)

新空港線軸(東急多摩川線・新空港線・京急空港線)			
蒲田駅 	下丸子駅 	多摩川駅 	大鳥居駅・穴守稲荷駅
天空橋駅 	JR京浜東北線沿線 大森駅 	京急本線沿線 雑色駅 	平和島駅
東京モノレール沿線 流通センター駅・昭和島駅・整備場駅 	東急池上線沿線 池上駅 	洗足池駅 	都営浅草線沿線 馬込駅・西馬込駅

構想の実現に向けて

- ◎大田区まちづくり条例の積極的な活用などによるまちづくり機運の醸成
- ◎将来像を実現する都市基盤施設の整備に向けた事業手法の検討
- ◎建築物の形態や公共施設の配置など、まちづくりルールの検討
- ◎官民が連携した新たな事業創出などのまちづくりの実施・継続

<問合せ先>
 大田区 鉄道・都市づくり課
 鉄道・都市づくり担当(新空港線・沿線)
 ☎ : 5744-1212 FAX : 5744-1526